中部

名古屋支社
〒461-0001　名古屋市東区泉1丁目22番22号（TODAビル）
電話052・961・2631　FAX052・961・2635
nagoya@decn.co.jp

年度内に都計決定へ

富士駅北口再開発　延べ2.4万㎡複合施設

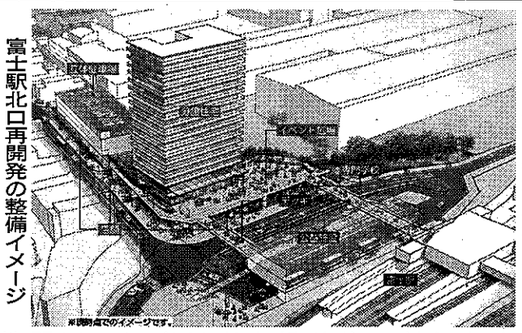
富士市

静岡県富士市は、富士駅北口第一地区市街地再開発準備組合がJR富士駅北側に計画している再開発事業の概要を明らかにした。店舗と分譲住宅、専門学校、立体駐車場で構成する延べ約2万4000平方㍍の複合施設を建設する。5月に説明会を開く。再開発事業に関連する県道富士停車場厚原線の変更などと合わせ本年度内の都市計画決定を目指す。

富士駅北口第一地区第1種市街地再開発（平垣ほか）の区域面積は1・2㌶。再開発ビルは約120戸の分譲住宅、店舗（約4000平方㍍）、専門学校（約1000平方㍍）のほか、約170台収容の立体駐車場を整備する。敷地面積は約6000平方㍍。これに伴い、再開発区域を通っている富士停車場厚原線の起点を駅前広場の中央部から西端部に変更し、一方通行部分を対面通行にする。

手続きが順調に進めば本年度内に都市計画決定する。準備組合は2022年度末にも本組合設立と事業認可を目指す。24年度に着工、27年度の完成を予定している。

そのほか、再開発区域とJR富士駅の間に位置する駅前敷地約6000平方㍍には公益施設を整備する。本年度は市の玄関口に必要な機能を検討し、富士駅北口都市機能整備構想を策定。事業手法なども含めた基本計画・事業計画も23年度までにまとめる。再開発施設との同時完成を目指すことで駅周辺の活性化を図る方針。



富士駅北口再開発の整備イメージ

5月にも設計公告

近鉄四日市駅周辺等整備

四日市市

三重県四日市市は、本年度新規事業化された「バスタプロジェクト」の具体化に向け、ペデストリアンデッキなどの設計に着手する。2021年度業務発注予定に「近鉄四日市駅周辺等整備設計業務」を盛り込んだ。5～7月に一般競争入札を公告する。同プロジェクトは、中部地方整備局三重河川国道事務所と一体で進めている。

同プロジェクトの対象地は、同駅東側の中央通り約300㍍。駅周辺に点在しているバス乗降場などを集約した交通ターミナルを整備する。国土交通省が新規事業化し、本年度予算に直轄分約1億円を計上した。

計画によると、13バスバースとタクシーの乗降場を備えるバスターミナルを整備する。駅とは屋根付きペデストリアンデッキで結び、エスカレーターやエレベーターも設置、乗り換えの利便性を高める。中央通りをまたぐ円形の歩行者デッキも整備する。

同プロジェクトに合わせ、近鉄四日市駅からJR四日市駅までの中央通り再編も計画されている。市が発注する設計業務では、駅東デッキ実施設計、駅西デッキ基本・実施設計、JR四日市駅前広場実施設計、道路600㍍の実施設計、地下埋設物調査を実施する。スマートシティー実行計画やデザインの検討、合意形成会議の開催・運営も行う。

履行期間は10カ月。

本間組に決まる

四日市工事事務所社屋改築

中日本高速道路名古屋支社

中日本高速道路名古屋支社は、15日に一般競争入札を開札した「四日市工事事務所社屋改築工事」の落札者を4億0500万円（税抜き）で本間組に決定した。

社屋棟の規模はS造2階建て延べ約1400平方㍍。そのほか付属物も新築する。S造平屋962平方㍍の既存社屋棟は解体する。工期は2022年8月8日まで。工事場所は三重県四日市市伊倉。契約制限価格は4億3121万円（税抜き）。

耐震補強2件公告

伊勢湾岸道名和高架橋

中日本高速道路名古屋支社

中日本高速道路名古屋支社は20日、「伊勢湾岸自動車道名和高架橋他12橋耐震補強工事」と「名古屋第二環状自動車道六反畑高架橋他6橋耐震補強工事」の一般競争入札（WTO対象）を公告した。いずれも5月31日まで参加申請を受け付ける。入札書の提出期限は7月28日。開札は同29日に行う。

公告概要は次の通り。▽件名＝公告日①締切日②開札日③参加資格④工事場所⑤工事内容⑥工期⑧他。

▽伊勢湾岸自動車道名和高架橋他12橋耐震補強工事＝4月20日①5月31日②7月29日③単体か2～3者JV。単体は土木補修工事1350点以上、JVは土木補修工事12など④名古屋南IC（名古屋市見町（名港潮和高架橋など強工約140日間⑧総合評型）、週休2（発注者指定

地盤中部

支

地盤品質判昌樹理事長）立総会が20日種区の名古屋研究センター

御器所駅施

実施設計

名古屋市交「御器所駅の に伴う実施設

北陸

北陸総局
〒951-8066　新潟市中央区東堀前通一番町343（東堀ビル）
電話025・229・5411　FAX025・229・5412
hokuriku@decn.co.jp

鋼橋製作・架設を公告

中央環状線味方排水幹線

新潟市

新潟市は20日、「主要地方道新潟中央環状線（仮称）味方排水幹線橋上部工工事」の一般競争入札を公告した。

新潟市内に本社か支店か営業所がある鋼構造物工事の登録者で、2006年4月1日以降に完成した鈑桁橋（Hビーム含む）の上部工工事の施工実績を持つ者の参加を求めている。申請書は27日まで契約課（電話025・226・2217）で受け付ける。開札は5月31日に行う。

工事内容は、橋長38・2㍍、幅9・89㍍、鋼重量98・5㌧、合成床版工376平方㍍の鋼橋の製作と架設。

工事場所は西蒲区貝柄他。工期は22年3月15日まで。

北栄建設が落札

中央環状線嘉瀬・割野工区盛り土

新潟市は、3月11日に開札した「主要地方道新潟中央環状線（嘉瀬・割野工区）盛土工事」の一般競争入札結果を発表した。落札者は北栄建設で落札金額は最低制限価格と同額の1億1130万円（税抜き）。

入札には24者が参加を申請（1者辞退）。札を入れた23者の入札額が最低制限価格と同額だったためくじ引きで落札者を決めた。事後公表の予定価格は1億2445万円（税抜き）だった。

工事内容は、施工延長537㍍、路体盛り土工7100立方㍍など。工事場所は江南区割野。工期は10月29日まで。

宮地組らに決定

北陸整備局、金沢河川国道道路法面対策など

北陸地方整備局金沢河川国道事務所は、3月17日に開札した「R2金沢河川国道道路法面対策工事」など5件の一般競争入札結果を発表した。

いずれも施工者選定型の新技術活用工事。

落札者などは次の通り。▽件名＝①落札金額（税抜き）と落札者②工事場所③工事内容④工期⑤他。

▽R2金沢河川国道道路法面対策工事＝①2億3900万円で宮地組②石川県七尾市佐々波地先他③七尾地区の道路改良一式など④2022年2月28日（余裕工期制度適用）⑤週休2日（発注者指定方式）試行。入札には2者が参加

▽R2金沢国道維持舗装修繕その2工事＝①850万円で協和道路②金沢国道維持出張所管内③示野地区の切削オーバーレイなど④10月29日（余裕工期制度適用）⑤週休2日（発注者指定方式）試行。入札には6者が参加を申請（2者不参加）

▽R2小松養浜他工事＝①1億4800万円で江口組②石川県小松市安宅新町地先、白山市徳光町地先および相川町地先③小松地区の養浜一式、徳光地区の橋梁保全工一式、相川地区の橋梁保全工一式など④2234日（余裕工期制度適用）⑤週休2日（受注者希望方式、工程調整標準型）試行。入札には8者が参加を申請（1者不参加）

▽R2加賀国道維持舗装修繕その3工事＝①1億5900万円で北川ヒューテック②加賀国道維持出張所管内③管内の舗装切削オーバーレイなど（余裕工期制度適用）⑤週休2日（発注者希望2型ICT（情報通信技術）活用。入札には6者が参加を申請（2者不参加）

▽R2小松養浜他工事＝①1億4800万円で江口組②石川県小松市安宅新町地先、白山市徳光町地先および相川町地先③小松地区の養浜一式、徳光地区の橋梁保全工一式、相川地区の橋梁保全工一式など④2234日（余裕工期制度適用）。

工事着手期限は7月9日）⑤週休2日（受注者希望方式、工程調整標準型）試行。入札には8者が参加を申請（1者不参加）

▽R2加賀国道維持舗装修繕その3工事＝①1億5900万円で北川ヒューテック②加賀国道維持出張所管内③管内の舗装切削オーバーレイなど（余裕工期制度適用）⑤週休2日（発注者希望2型ICT活用。入札には5者が参加を申請（1者不参加）

▽R2能登国道維持舗装修繕その1工事＝①1億0700万円で吉田組②能登国道維持出張所管内③管内の舗装工切削オーバーレイなど④10月29日（余裕工期制度適用）⑤週休2日（発注者指定方式）試行。入札には5者が参加を申請（1者不参加）

新潟県建設技術センター

新工法開発などに補助金

経営革新支援事業の応募受け付け開始

新潟県建設技術センターは、補助金により県内建設業の新技術、新工法開発を応援する2021年度の建設企業活用できる技術・工法の開発、既存の技術・工法の改良や新技術・工法の研究。

応募できるのは建設企業、建設関連企業とそれらを含むグループで、県内に本社がある資本金3億円以下か、常勤雇用の従業員数300人以下、建設業、建設コンサルタ

経営革新支援事業の応募受け付け開始した。締め切りは6月11日。

補助対象になるのは、土木、港湾、建築の工事現場などに

食店、農園などで構成する複合型滞在施設「VISON」（多気町）を中心に先端技術を生かし、生活者中心の地方創生を目指す。

提案書によると目標は人口増、経済成長、安全安心な環境の構築。広域に連携することで、単独自治体では困難な地域課題の解決を図る。このたスケア、モビス、地域産業タルインフラカーボンシテ野で先端サる。具体的に診療、高精細タの社会実装商業実装、地

複合型滞在施設中心にスーパーシティー構想

三重・多気町ら6町　提案書を国に提出

三重県多気、大台、明和、度会、大紀、紀北の6町は、三重広域連携スーパーシティー構想の提案書を国に提出した。ホテル、市場、飲

御器所駅施設改良実施設計を公告

名古屋市

名古屋市交通局は20日、「御器所駅の施設改良工事に伴う実施設計業務委託」の事後審査型一般競争入札を公告した。入札書の提出期間は5月11日から13日午前10時まで。同13日午前10時5分に開札する。

参加できるのは、「建築設計・監理」に認定されている者。市内に本店・支店・営業所が要件。

概要は、構内エレベーター、地上エレベーターの新設、トイレ改修、ホーム冷房化に伴う建築、設備、電気各工事の実施設計。場所は昭和区御器所通3。履行期限2022年1月31日。予定価格は24411万円（税抜き）。

高座橋耐震補強鋼製ブラケット製作2公告

名古屋市緑政土木局は20日、「高座橋補強工事に係る鋼製ブラケット製作工（その2）」の事後審査型一般競争入札を公告した。入札書を5月10～12日に受け付ける。開札は同12日。

参加できるのは、鋼構造物工事の認定を受けている者。

JR東海道線と名鉄本線を横断する高座橋（熱田区金山1ほか、橋長40・8㍍、全幅員30・8㍍）の耐震補強に向け、A1橋台に設置する鋼製ストッパー、鋼製ブラケットを製作、指定場所へ運搬する工事。数量は横変位拘束構造工8基、支承補強構造工8基、縁端拡幅構造工17基。履行期間は2022年2月28日まで。予定価格は非公表。

中日本建設コンサルに荒子川ポンプ所等耐水化計画

名古屋市緑政土木局は、「荒子川ポンプ所始め8カ所耐水化計画策定業務」の一般競争入札を行い、中日本建設コンサルタントを落札者に決めた。落札額は1980万円（税抜き）。15日に開札、事後審査をしていた。

対象施設は荒子川、大高西部、鶴田、船見、下志段味、上小田井の6ポンプ所と戸田川、東小川の2排水機場。大雨による直接的な浸水、放流渠からの逆流、流入管からの流入水による水位上昇による被害などを考慮し、耐水化計画を策定する。履行期限は2022年3月25日。

玉野総合コンサルに大江川埋め立て環境アセス準備書作成

名古屋市緑政土木局は、「大江川の地震・津波対策に伴う環境影響評価業務（準備書）」の一般競争入札を行い、玉野総合コンサルタントを落札者に決めた。落札額は2400万円（税抜き）。7日に開札、事後審査をしていた。

大江川の港区大江町～南区大同町間では、河床の有害物質を含む汚泥をアスファルトマットと覆土により封じ込めているが、南海トラフ巨大地震などが発生すれば、アスファルトマットが損傷し、汚染された汚泥が拡散する恐れがある。このため、市と名古屋港管理組合が河川の埋め立てを計画している。

同業務では、埋め立てに伴う周辺への影響を予測、評価し環境影響評価（環境アセス）準備書を作成する。履行期限は2022年3月30日。

豊橋市立地適正化計画改定プロポ公告

愛知県豊橋市は、「豊橋市立地適正化計画改定委託業務」の公募型プロポーザル手続きを開始した。参加申請を30日まで受け付ける。提案書の提出期限は5月20日。プレゼンテーション・ヒアリングを経て6月15日に契約候補者を選定する。

参加できるのは、市の入札参加資格者名簿の大分類「役務の提供等」、中分類「調査委託」に登録され、県内に本店・支店・営業所がある者。

2018年9月に策定した立地適正化計画に防災指針を追加するため、21、22年度で改定計画案を作成する業務。21年度は災害リスクの分析、防災・減災の課題の分析と抽出、リスク評価を行う。22年度に防災・減災の目標を設定し、対策内容を検討した上で、改定案をまとめる。履行期限は23年3月17日。委託上限額は580万円（税込み）。

2件公告

和高架橋など

中日本高速道路名古屋支社

佛修工事1200点以上など④名古屋市緑区大高町（名古屋南IC）～港区潮見町（名港潮見IC）⑤名和高架橋など13橋、耐震補強工約140基⑥1290日間⑧総合評価方式（簡易型）、週休2日制モデル（発注者指定方式）

▽名古屋第二環状自動車道六反畑高架橋他6橋耐震補強工事＝4月21日①5月31日②7月29日③土木補修工事1200点以上の者による単体か2者JV④愛知県大治町（大治北IC）～名古屋市中川区富田町（名古屋西JCT）⑤六反畑高架橋など7橋、耐震補強工約90基⑥1170日間⑧総合評価方式（簡易型）、週休2日制モデル（発注者指定方式）。

地盤品質判定士会 中部支部が発足

支部長に利藤名大特任教授

地盤品質判定士会（北詰昌樹理事長）の中部支部設立総会が20日、名古屋市千種区の名古屋大学減災連携研究センターで開かれた。

このため、医療ヘルスケア、モビリティサービス、地域産業活性化、デジタルインフラ・防災、ゼロカーボンシティーなど8分野で先端サービスを導入する。具体的にはオンライン診療、高精細3D地図データの社会実装、自動運転の商業実装、地元林業活性化のための最先端技術を採用した大規模木造美術館の建設、6町と民間が連携した公共インフラのデジタル管理などに取り組む。

パートナー事業者には27企業が協力する。建設関連からは、VISONの施工を担当した前田建設らが参画する。

来賓の前田健一地盤工学会中部支部長は「お互いの役割を担いながら地域に貢献したい」、鈴木太中部地質調査業協会理事長は「南海トラフ巨大地震の発生が懸念される中、地盤品質判定士の役割は大きい」と話し、支部活動に期待を寄せた。

中部支部の所管は愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県。本年度は一般市民への宅地地盤に関する相談や啓発活動、自治体や他団体と連携・協力した事前防災対策の推進、会員向けの技術講習会（調査・設計・施工）などを行う。

神奈川、関西に続き全国で3番目の支部。総会では支部規約、本年度事業計画を承認。支部長に利藤房男名大減災研特任教授を選出した。

利藤支部長は「約110人の判定士と連携し中部を盛り上げていきたい」と抱負を語った＝写真。

あいさつで北詰理事長は「土質は地方で異なる。災害が多発する中、地盤に関する課題も多い。知見を生かし中部地域の課題に取り組み社会に貢献してほしい」と話し、本部も支部活動を積極的に支援すると強調。

災害廃棄物処理計画推進で企画提案募集

愛知県

愛知県は20日、「愛知県災害廃棄物処理計画推進業務」を委託するための企画提案募集を開始した。5月14日まで提案書を受け付ける。選考委員会が審査し、同下旬に契約候補者を決める。

参加できるのは、単独企業または共同事業体。

同業務では、災害廃棄物処理主体の市町村と連携した処理体制を構築、同計画の実効性を高める。具体的には、基礎研修会、スペシャリスト養成研修会の開催、図上演習の実施を支援し、業務報告書をまとめる。履行期限は2022年3月18日。委託限度額は575万5000円（税込み）。

企画提案書の提出先は環境局資源循環推進課（電話052・954・6234）。

花井組・粕田組JVに知多大興寺2期整地

愛知県企業庁は、「用地造成事業知多大興寺（2期）地区整地工事」の一般競争入札を行い、花井組・粕田組JVを落札者に決めた。落札額は10億2800万円（税抜き）。6日に開札、事後審査をしていた。

概要は造成盛り土工16万0800立方㍍、植栽工8000本、調整池工、排水工、道路工など。場所は知多市新刀池。工期は2024年2月29日まで。

助金

6月11日まで受け付け

…工法の開発、…法の改良や新…発。

…は建設企業、…それらを含む…内に本社があ…以下か、常勤…数300人以…設コンサルタ…ント、測量、地質調査のいずれかに登録している者。応募者から数件ほど選び、1者当たり最大200万円を助成する。交付先決定は7月を予定している。

申請書の提出先は同センター（電話025・267・4820）、応募に関する問い合わせは県土木部監理課建設業室（電話025・280・5386）。

建設環境研究所らに

北陸整備局、親不知道環境調査など2件

北陸地方整備局高田河川国道事務所は19日、15日に開札した「令和3年度親不知道路環境調査業務」など2件の簡易公募型競争入札結果を発表した。

落札者などは次の通り。

▽件名＝①落札金額（税抜き）と落札者②履行場所③業務内容④履行期限⑤他。

▽令和3年度親不知道路環境調査業務＝①1906万円で建設環境研究所②新潟県糸魚川市③大気質調査、騒音・振動調査、水質・地下水調査、景観調査各一式など④2022年3月31日⑤入札には2者が参加

▽令和3年度親不知道路地質調査業務＝①1597万円でキタック②新潟県糸魚川市③機械ボーリング、サウンディングおよび原位置試験、地滑り調査各一式など④22年1月31日⑤入札には5者が参加。

5月11日まで受け付け

北陸農政局、早月川幹線水路トンネル改修その3

北陸農政局は20日、「早月川国営施設応急対策事業幹線水路トンネル改修その3工事」の一般競争入札を公告した。週休2日、ワーク・ライフ・バランス等推進企業評価を試行する工事。

・土木一式A等級の認定を持つ者で、2006年度以降に完成したトンネル工事の施工実績がある者の参加を求めている。申請書は5月11日まで設計課技術審査係（電話076・263・2161、内線3523）で受け付ける。開札は6月15日に行う。

工事内容は、幹線水路トンネルの断面修復工、底版補修工、底版裏面充填（じゅうてん）工、仮設工各一式。

工事場所は富山県滑川市蓑輪他。工期は22年2月28日まで。

豊蔵組に決まる

中日本高速金沢支社富山西IC雪氷施設新築

中日本高速道路金沢支社は、「北陸自動車道富山西IC雪氷施設新築工事」の落札者を2億8500万円（税抜き）で豊蔵組に決定した。公募併用型指名競争入札で手続きを進め、3月24日に開札した。

概要は雪氷詰め所・特大車庫1棟（約800平方㍍）、剤倉庫1棟、凍結防止剤溶液槽1基、給油所1基。工期は2022年4月14日まで。

工事場所は富山市内。契約制限価格は4億1621万円（税抜き）。

発注情報

◆は工事、■は委託業務▽件名＝公示日①締切日②開札日③参加資格④工事（履行場所）⑤工事（業務）内容⑥工期（納期）⑦予定価格＝税抜き⑧他

◆北陸地方整備局松本砂防事務所

〈一般競争〉

▽梓川出張所管内資材運搬路補修工事＝4月9日①4月23日②5月24日③長野県松本、安曇野、大町建設事務所管内いずれかに本社か支店か営業所がある土木C④長野県松本市安曇島々地先⑤砂防堰堤一式など⑥2022年1月31日⑧週休2日（発注者指定方式）試行、砂防ICT（情報通信技術）対象、施工者選定型の新技術活用。問い合わせは総務課（電話0263・33・1115）